



梅の香だより

令和7年7月1日
ねづやま夢の学び舎
世田谷区立梅丘中学校
校長 石綿 健一郎
令和7年度 第4号



～振り返り、次につなげる～



6月18日から20日の3日間、令和7年度の最初の定期考査が行われました。1年生にとっては中学校初めての定期考査でした。先週中に返却された教科もあったと思います。点数を見て一喜一憂というところもあったかもしれません、定期考査の重要な目的の一つは、「今の自分の状態を知る」ということです。授業で学んだことがどこまで身に付いているか、覚えた言葉や事柄は定着しているか、新たに得た知識を活用して考えを深められているか・・・などなど、定期考査の結果から振り返ることができたでしょうか。

世田谷区では、「せたがや探究的な学び*」を推進しています。学びを進めるプロセスとして、図のようなサイクルが示されています。1時間の授業の中で、または単元を通してなど、このプロセスをたどる機会は様々ですが、もう少し長いスパン、みなさんの「学期の学習で考えてみるとどうでしょうか。今回の定期考査は右上の「振り返り、次につなげる」にあたるのではないかと思います。「漢字の読みはできたけど、書きの方が不十分だった」、「計算ミスがあったけど、内容は理解できている」、「○○(教科名)は思ったより理解できていたけど、□□(教科名)は、もう少し復習しないと…」など、テストの結果を振り返り、自分自身の状態を客観的に見ることができれば、それは得点以上に意味があることです。

「自分が何を分かっていて何を分かっていないのか」、そのことに気付くことができれば、もうそこから次への成長は始まっています。

(*「せたがや探究的な学び」とは『探究のプロセス』と『共感・協働』をキーワードに、教育の新しいあり方を目指す取り組みです)。



学校公開・道徳授業地区公開講座

6月9日(月)～12日(木)の学校公開では、多数の保護者の皆様、地域の皆様にお運びいただきありがとうございました。最終日に道徳授業地区公開講座を開催いたしました。当日は5時間目の授業を公開し、6時間目には、講師の先生をお招きしてご講演をいただきました。ご講演では、道徳の授業では他教科で求められる「正しい答え」や「正確な答え」よりも『正直な答え』が大切だとお話がありました。これからも生徒の豊かな心を育む道徳教育を充実させていきます。

合同学校協議会

6月25日(水)に合同学校協議会を開催いたしました。第1回学び舎の日との同時開催ということもあり、小学校、幼稚園、保育園の関係者の皆様を始め、地域の皆様に多数お集まりいただきました。ありがとうございました。

当日は、前半が授業公開、後半は「防災」「防犯」「健全育成」をテーマに分科会に分かれて意見交換を行いました。ご多用の中、お時間をいただき、生徒の活動の様子を見ていいただきましたこと、協議会でご意見を賜りましたこと、改めて感謝申し上げます。これからもねづやま夢の学び舎の教育活動を支えていただきますよう、よろしくお願ひいたします。